

様式第 1 号（第 6 条関係）

地域対応活用住宅使用許可申請書

入居の申込みをする団地及び部屋番号	抽選番号	抽選結果

田 辺 市 長 あて

記入日 令和 年 月 日

この申込書の記入事項に虚偽のないことを宣誓し、田辺市営住宅の地域対応活用計画に係る一時使用許可に関する取扱要綱第 6 条の規定により、以下のとおり地域対応活用住宅使用許可を申請します。

申 込 者	現 住 所										
	ふりがな			記入日現在	歳	続 柄	電 話 番 号		携 帯 電 話 番 号		
	氏 名			昭・平・令	年 月 日生	本 人	— —		— —		
	勤 務 先				職 種			勤務先電話番号		— —	
	勤務先住所				就業年月	年 月		年間所得金額		円	
使用希望期間		令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで									
同一世帯員の氏名		年齢及び生年月日		続柄	同居の有無	職業・勤務先・学校等		就業年月	収入区分	年間所得金額	
		記入日現在 歳 昭・平・令 年 月 日生			同居 ・ 別居			昭 平 令	年 月	給与・年金・その他	円
		記入日現在 歳 昭・平・令 年 月 日生			同居 ・ 別居			昭 平 令	年 月	給与・年金・その他	円
		記入日現在 歳 昭・平・令 年 月 日生			同居 ・ 別居			昭 平 令	年 月	給与・年金・その他	円
		記入日現在 歳 昭・平・令 年 月 日生			同居 ・ 別居			昭 平 令	年 月	給与・年金・その他	円
		記入日現在 歳 昭・平・令 年 月 日生			同居 ・ 別居			昭 平 令	年 月	給与・年金・その他	円
		記入日現在 歳 昭・平・令 年 月 日生			同居 ・ 別居			昭 平 令	年 月	給与・年金・その他	円

※注意事項 ① 「続柄」欄は、申込者からみた間柄を記入すること。
② 「生年月日」、「現状」、「収入区分」欄は、あてはまるものに○を付けること。

裏面にも記入する必要があります

申込者もしくは同居させようとするいずれの者について【 】のうちどちらかあてはまるものに○を付けること										計算後の政令月収	
1. 家屋を所有していますか。【 有 ・ 無 】										_____円 (募集の案内を参照のうえ必ず記入すること)	
申込みしようとする世帯の種類 (あてはまるものに☑を付けること)											
□単身世帯		□60歳以上の者 □身体障害者(1級～4級) □精神障害者(1級・2級) □知的障害者(A1・A2・B1) □戦傷病者 □原子爆弾被爆者 □5年以内の海外引揚者 □ハンセン病療養所入所者等									
		□その他									
□家族世帯		□申込者本人が60歳以上の者であって、かつ、同居者のいずれもが60歳以上の者又は18歳未満の者の世帯 □身体障害者世帯(1級～4級) □精神障害者世帯(1級・2級) □知的障害者世帯(A1・A2・B1) □戦傷病者世帯 □原子爆弾被爆者世帯 □5年以内の海外引揚者世帯 □ハンセン病療養所入所者等世帯 □同居親族に小学校就学の始期に達するまでの者がいる世帯									
		□母子・父子世帯(ただし、勤労していない18歳未満の子供を養育している場合に限る。) □その他									
現在住んでいる住宅の状況 (あてはまるものに☑を付け、必要事項を記入すること)											
形 態		□本人の持家 □市営住宅・県営住宅 □雇用促進住宅 □借家(一軒家) □マンション・アパート等 □親族の持家 □社宅・寮 □間借り □その他(_____)									
		部 屋 数 () 部屋		畳数の合計 () 畳							
現在の家族構成 (あてはまるものに☑を付け、その人数を記入すること)											
家族の人数 () 人		内 訳	☑本人	□配偶者	□子	□父	□母	□祖父	□祖母	□兄弟姉妹	□その他
			1 人	人	人	人	人	人	人	人	人
市内において住宅に困っている理由 (あてはまるものに☑を付け、必要事項を記入すること)											
□住宅が狭い □設備が不十分 □老朽化している □住環境が悪い □他の世帯と同居している □通勤・通学に不便 □家賃が高い(現在月額_____円) □災害の危険がある(具体定に _____) □正当な理由による立退要求を受けている(具体定に _____) □結婚するため(令和____年____月入籍予定) □その他(具体定に _____)											

